

君とつばさ



交通遺児育英会機関紙

©平成19年1月1日発行
発行・財団法人交通遺児育英会
〒102- 東京都千代田区平河町2-6-1
0093 (電話) 0 3 (3 5 5 6) 0 7 7 1
(HP) http://www.kotsujiji.com

明けましておめでとうございます。
あしながおじさん、奨学生の皆さん、よき新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

奨学生の皆さんは、これから期末試験、入学試験が控えています。体調の維持に気を配りつつ精いっぱい勉学に勤んでください。

卒業を機に社は、就職先が決まるといいますが、どの道に進むかが夢に向かって歩みを進められています。

昨今の社会を競争社会の功罪部分がともすれば



会に出る人にも、まただと思ひます。皆さう心から応援し

見てみますと、のうち、罪なるは多くの人にス

年頭のごあいさつ

交通遺児育英会 会長 清水 司

トレスを与え、それが私たちの心を傷めるような出来事の原因になっているように思います。皆さんもそのような社会に

交通遺児育英会を支えてくださる皆さま。おかげさまで、奨学生はそれぞれ夢に向かって懸命に頑張っています。

進学準備金がスタート

40万、60万、80万円から選ぶ

申込書到着日と送金日	
申込書到着日	進学準備金送金日
第1回 1月18日(木)まで	1月25日(木)
第2回 2月5日(月)まで	2月13日(火)
第3回 2月19日(月)まで	2月26日(月)
第4回 3月5日(月)まで	3月12日(月)

この制度は、保護者から「入学前ではあるが、進学各種学校の入学一時金を、

財団法人交通遺児育英会の上期事業報告と収支決算報告が、昨年11月30日に開

奨学生の採用 1 奨学生の採用 上期の新規採用者は59

奨学金の返還 2 奨学金の返還 奨学金、入学一時金を合

寄付金の自動送金に 寄付金の自動送金に ついて教えてください。

契約時に必要なものは何ですか。 A 申込書と郵便局の

従来の振り込みによる寄付でも構いませんか。 A もちろんです。

「春はあけぼの」から始めて四季の美しさを描き出し、さら

入学一時金も選択制に

保護者からの強い要望で創設された「進学準備金」は、運用が今年度の事業課題となっていた。

① 本会の高等学校奨学生で、大学・専修学校・各種学校奨学生予約定者

は、予約決定時に本人あてに送付する。 ③ 貸与額は、40万円、60万円、80万円の中から選択

海外語学研修4期生募集 2面 固定から、40万円、60万円、80万円からの選択制

奨学金の返還 2 奨学金の返還 奨学金、入学一時金を合

契約時に必要なものは何ですか。 A 申込書と郵便局の

従来の振り込みによる寄付でも構いませんか。 A もちろんです。

「春はあけぼの」から始めて四季の美しさを描き出し、さら

奨学生、新規採用は微増

理事会、18年度上期事業報告を承認

卒業者が多かったため、継続採用者は51人減少した。

奨学金の返還 2 奨学金の返還 奨学金、入学一時金を合

海外語学研修4期生募集 2面 固定から、40万円、60万円、80万円からの選択制

寄付金の自動送金に 寄付金の自動送金に ついて教えてください。

契約時に必要なものは何ですか。 A 申込書と郵便局の

従来の振り込みによる寄付でも構いませんか。 A もちろんです。

「春はあけぼの」から始めて四季の美しさを描き出し、さら



熱心な討議が交わされた第5回臨時理事会

申込書に自由に設定した送金額、回数など必要事項を記入し、窓口で申し込むだけ



ヒゲマの出現に不安げなキタキツネの母子 (北海道・知床) 写真家田村允人撮影

語学研修4期生を募集

夏休みにイギリスなど4カ国へ

交通遺児育英会は、過去3年間、夏休みを利用して、高校奨学生に国際的な視野と感覚を身に付ける海外語学研修を実施してきた。今年度もこの制度を継続するため、4期生を2月末まで募集する。将来、国際人として活躍できる青年を育成するのが願い。



友達の輪が世界中に広がるのも研修の楽しみ(平成18年度イギリス研修)

派遣するのは、昨年と同じイギリス、カナダ、タイ、オーストラリアの4カ国。参加者は、いずれもホームステイしながら現地の高専などに通う。世界中から来ている同年代の若者と交流しながら、生きた英語を、授業や行事を通じて楽しく学んでもらう。

イギリス コース

7月22日～8月13日の23日間。募集人員は30人。派遣先は英国南部の都市ソールズベリー。ロンドンの西約145キロ、中世の雰囲気が残る人口4万人の、イギリスでも伝統的な都市として知られる。

カナダ・タイ・オーストラリア コース

このコースは、高校生の交換留学などの異文化交流事業を行っているエイ・エフ・エス(A.F.S.)日本協会に委託して行う。

2月末まで応募受け付け

募集要項

●応募資格
応募資格は、現在、高校1、2年生(1989年4月以降の生まれ)で、心身ともに海外留学に適応でき、外国語習得、異文化体験に興味のある人。

●参加希望者
参加希望者は、希望国名を明記(カナダ、タイ、オーストラリア希望者は第2希望も)のうえ、「海外語学研修応募の動機」を作文(800字)にして郵送(送り先 〒102-0009 東京都千代田区平河町2-16-1 財団法人交通遺児育英会「語学研修係」)に提出しなればならない。

●締め切り
2月28日まで。作文審査で派遣候補者を選び、春休み中に2次面接を行う正式に決定する。

あしながおじさんのお便り

私自身、交通事故の加害者としての経験があります。償ながら、その一部をお送りいたします。

(東京 H・Iさん) 余裕ながら、その一部をお送りいたします。

(東京 K・Aさん) 償ながら、その一部をお送りいたします。

(東京 M・Sさん) 最近、秋になりました。危なっかしい世の中になりつつあるように感じます。戦争を経験した者として心が痛みます。

(西東京市 T・Tさん) 最近、秋になりました。危なっかしい世の中になりつつあるように感じます。戦争を経験した者として心が痛みます。

(川崎市 K・Nさん) 最近、秋になりました。危なっかしい世の中になりつつあるように感じます。戦争を経験した者として心が痛みます。

(和泉市 R・Iさん) 最近、秋になりました。危なっかしい世の中になりつつあるように感じます。戦争を経験した者として心が痛みます。

(大分市 R・Kさん) 最近、秋になりました。危なっかしい世の中になりつつあるように感じます。戦争を経験した者として心が痛みます。

亡くなった母の気持ちです

栗のおいしい季節になりました。ボランティアに行っているところで、もうすぐバザーがあり、不用品を集めています。

(瀬戸市 H・Yさん) 栗のおいしい季節になりました。ボランティアに行っているところで、もうすぐバザーがあり、不用品を集めています。

(海津市 S・Iさん) 栗のおいしい季節になりました。ボランティアに行っているところで、もうすぐバザーがあり、不用品を集めています。

(徳島市 Y・Hさん) 栗のおいしい季節になりました。ボランティアに行っているところで、もうすぐバザーがあり、不用品を集めています。

あしながおじさん募集中

私どもの農産物直売所「ささゆり」が開店一周年

父の死乗り越え 夢実現へ努力

宮城県 浅野 結花

父が交通事故で亡くなった日は、始業式当日だった。朝起きたとき、家の電話が鳴った。母の顔が一瞬にして青くなった。

「パパが交通事故で死んでしまったって」

母の言葉を聞いて、頭の中が真っ白になっていくのが分かった。

「父が死んだ。なぜ。どうして。何かの間違いだ」

母と妹たちと病院に行った。そこにはもう目を開けることのない父の姿があった。即死だったというのに、きれいな顔をした父は、まだ少し温かった。

ベッドに横たわる父の姿を見て、私は初めて現実を受け止め、涙が止まらなくなった。もう父には会えない。父の笑顔が頭から消えなかった。一緒に笑って話すこともできない。そんなことを考えると、無性に自分が腹立たしくなった。

最近父を無視し、顔さえ会わせなくなっていた。こんな形で父と別れるなんて、先生とかかわりは、いいに違っても必ずしも対立しない。世界には、地域によって多様な食文化や音楽があるが、こういう文化の違いで人間同士の対立が起きるわけではない。対立は、お互いの価値観、特に社会的なルールが異なる場合に起きやすい。中でも宗教は、人間の生き方や社会のルールのもとになる道徳と結びついていることが多いので、その違いは価値観の違いとなって対立を生むことがある。

国境を越えた人の移動が

◆高校生の声◆

大人とのいいかわり方とは

新潟県 高崎 翔太

今の若者の人とかかわり方における問題は、やはり礼儀やマナー、敬語、身なりなどが挙げられる。例えば、先生に対しての中高生の礼儀、敬語が全くない。先生と同等の口調で話したり、呼び捨てにする生徒もたびたび見られる。このときの生徒と先生とかかわりは、いいに違っても必ずしも対立しない。世界には、地域によって多様な食文化や音楽があるが、こういう文化の違いで人間同士の対立が起きるわけではない。対立は、お互いの価値観、特に社会的なルールが異なる場合に起きやすい。中でも宗教は、人間の生き方や社会のルールのもとになる道徳と結びついていることが多いので、その違いは価値観の違いとなって対立を生むことがある。

父が死んだ。なぜ。どうして。何かの間違いだ。母と妹たちと病院に行った。そこにはもう目を開けることのない父の姿があった。即死だったというのに、きれいな顔をした父は、まだ少し温かった。

ベッドに横たわる父の姿を見て、私は初めて現実を受け止め、涙が止まらなくなった。もう父には会えない。父の笑顔が頭から消えなかった。一緒に笑って話すこともできない。そんなことを考えると、無性に自分が腹立たしくなった。

最近父を無視し、顔さえ会わせなくなっていた。こんな形で父と別れるなんて、先生とかかわりは、いいに違っても必ずしも対立しない。世界には、地域によって多様な食文化や音楽があるが、こういう文化の違いで人間同士の対立が起きるわけではない。対立は、お互いの価値観、特に社会的なルールが異なる場合に起きやすい。中でも宗教は、人間の生き方や社会のルールのもとになる道徳と結びついていることが多いので、その違いは価値観の違いとなって対立を生むことがある。



その若者は見た目だけで人柄を判断されてしまう可能性がある。それに加え、車内やコンビニでのたむろ、私生活の乱れなども、あつたに思っています。

私の学校は専門的な学校ですが、とても楽しく、自分に合っていると思っています。友人関係で難しい部分もあつたりするけれど、それもまたよい勉強になっています。

まだ2年以上あるからといってのんびりできず、今から就職したい会社を調べなければなりません。特に男子中心の船社会に就職したいと思っているので、女だと話してみたりすることが大切だと思います。サッカーワールドカップやオリンピックなど世界を舞台にした大会の記事を書き、全国の人々を感動させたいです。

異文化との共生 価値観尊重から

埼玉県 岩淵 真理

二十世紀後半になって、政治的な意見の違いによる国同士の対立は終わった。ところが、それに代わって、宗教や文化の違いを理由にした争いが増えてきた。特に西欧世界とイスラム世界の間には、パレスチナ問題、同時多発テロ事件、イラク戦争などを通じて緊張が高まっている。

文化というものは、お互

世界の中で起きている今、違う文化を持つ人々との共生は、世界規模の課題である。異文化との共生を図るには、お互いに相手の文化に無関心ではいけません。お互いを理解するための努力が必要だが、そのときに、自分たちの文化や価値観のものをさして相手を測ろうとすると誤解を生みやすいので、できるだけ偏見や先入観を取り除いて、どの部分には賛成できるのか、できないのかを議論しないと、本当の異文化理解にはならない。

また、この学年は勉強が一番厳しく、ついでに大会の記事を書き、全国の人々を感動させたいです。

男中心の船社会 私も就職したい

福岡県 竹下 愛

私は高校3年生です。卒業し、希望の船社会に進めよう頑張ろうと思っています。

感動与えられる スポーツ記者に

福岡県 平谷 友佑

スポーツの感動をたくさんの人に伝えたいというのが僕の夢です。僕はスポーツライターになりたいと思っています。

小さいころ、スポーツ好きの父に連れられてプロ野球を見に行ったとき、記者席でパソコンを使って記事を書いている人を見かけました。「あすの新聞記事になるんやぞ」と父が教えてくれました。

スポーツ新聞やスポーツ雑誌でいろんな情報が盛り込まれている記事を読むのはとても楽しいです。しかし、よく分からない、感動が伝わらない記事もありました。そんなとき、僕だったらもっと違った書き方をするのかなと思います。

僕がスポーツライターになったら分かりやすく、読んでだけで、状況が分かる記事を書きたいと思っています。

そのためには選手のデータを活用したり、直接、選手と話してみたりすることが大切だと思います。サッカーワールドカップやオリンピックなど世界を舞台にした大会の記事を書き、全国の人々を感動させたいです。

悩みや不安浮き彫り

参加率37% 18年度相談会終わる

平成18年度の「高校奨学生と保護者の相談会」は、7月の宮崎を皮切りに熊本、奈良、鹿児島、福岡と続き、12月の岐阜を最後に当初計画通り6県で開催、終了した。

相談内容は、奨学金の貸与・返還や進学・就職、学習意欲に関する質問、家計問題など多岐にわたり、奨学生家庭が抱える悩みや不安を浮き彫りにしていた。

参加率は平均37.4%で、前年度に比べ5ポイント高かった。

最も多かったのはやはり奨学金に関して。「専門学校によっては貸与できないところもあるのか」という問いには「認可校ならどの学校でも貸与の対象になる」と説明。「社会人から再び学校へ行きたいが奨学金は」という人には、「29歳までならいつでも貸与可能」と答えた。「現在、大学生の娘が入学した時には育英会の存在を知らず、これまでもっと有利子の奨学金を借りている」という相談者には、本会への切り替えを勧めた。

要望が多かった「進学準備金」は、既に昨年12月から貸与を開始しているが、それ以前に開かれた相談会での「推薦合格すれば12月にも入学金が必要」という訴えには貸与を確約しておいた。

返還方法についての問いには「就職して少しは余裕ができる半年後から月賦、無理のない計画で」と説明。「兄が会社を辞めた。返還中なのだが」という人には、猶予制度の利用をアド

バイスした。「寮に入れて自立させたい」という母親には、東京、関西の学生寮について説明、一度、見学してみることを勧めた。また、「九州内の学校にやりたいが経済的に大変」という母親には、「東京の学校も視野に入れれば、選択肢が広がる。心塾があるので負担が軽い」と再考を促した。

メンタル面では「息子が引っ込み思案なのが悩み」「外国を放浪したいと考えられているようだ」などの相談

18年度相談会参加状況

	実施月	対象家庭	来場相談	電話相談	参加率
宮崎県	7月	11	6	0	54.5%
熊本県	8月	19	7	0	36.8%
奈良県	9月	11	6	0	54.5%
鹿児島県	10月	17	6	1	41.2%
福岡県	11月	47	12	1	27.7%
岐阜県	12月	10	4	0	40.0%
計		115	41	2	37.4%



鹿児島県



福岡県



師走の空にチビっ子の歓声

もちつき大会に500人

まず、どんな障害でも乗り越えるのはそういった精神と、構えが必要」とアドバイスを。そのためには「他人のいいところを消化、吸収することが大切」と説き、自らの体験として、九州芸術工科大学や放送大学創設の際、専門分野が違う各大学の先生たちとの共同作業が自分の広がりとなったことをあげた。

さらに「若いうちに得た知識は古くなり、役に立たなくなってしまう。そのため、常に先を見通し、自分のあるべき姿、目標を持って生きていかなければならない」と強調した。

その上で「学力や知識だけでなく、学ぶ習慣、学ぶ意欲と意思を持った、『人間力』ともいうべきものを、それを今のうちに培ってほしい。社会で評価されるのはそういった精神」と、塾生たちの交流に熱意を示した。

恒例のもちつき大会は28回目を迎え、昨年12月3日、前庭で行われた。

午前10時、もちつきが始まると、時間前から塾生が作製したゲームに夢中だったチビっ子らも、うすの周りに集まり、塾生と一緒に掛け声も高らかにもちをついた。

その歓声に誘われるように、次々と訪れた家族連れ

最後に「またぜひ、こういう機会を作りたい」と、塾生たちとの交流に熱意を示した。

など近隣住民は約500人。晴れ上がった師走の空の中、さまざまなもちの味を堪能しながら、あちこちで笑い声が響かせていた。

お年寄りの一人は「毎年楽しみにしている。学生さんのもちを食べると年が越せない」と話していた。

例年のように、日野市内

にある社会福祉法人「東京光の家」の目の不自由な人たちが19人を招待。塾生が一人ひとりをサポートして、つきたてのもちのおいしさを味わってもらった。

今回も、資金は実行委員らが資源ごみを回収し、捻出したもの。墨谷貴行委員長らスタッフは、にぎわうの様子を見て満足げだった。

心塾で茶道と華道の教養講座が昨年10月から始まった。両講座とも講師は本会職員でもある関口経子先生。お茶は表千家、お花は小原流の教授である。

指導は懇切丁寧で、立ち居振る舞いから始まり、一人ひとりにお点前の手順を、一動作ずつ身をもって教える。

塾生はお席入り者全員が初体験。「作品は自室に飾るんです」と、真剣な表情でクラジオラスにはさみを入れていた。



岐阜県

「人間力」の育成を

清水会長が講演

心塾



交通遺児育英会の清水司会長が昨年9月27日、心塾で約40人の塾生を前に初めて講演した。

早稲田大学の元総長、文化功労賞受賞者という経歴は、塾生にとっては、雲の上の人。彼らの緊張感を解きほぐそうと、会長は生い立ちから話した。

「父を早く亡くしたの

塾生の活動多彩

で、母に育てられ、学校も夜学の商業学校。将来を見据え、早稲田の電気通信学科に進学した」と塾生と同じような境遇で育ったことを打ち明けた。

ついで、塾生が今、やらなければならないこととして「20年、30年たった社会は、変化が激しく先行きが見えない社会。そのために

年末のイベントとして地域にすっかり定着した心塾

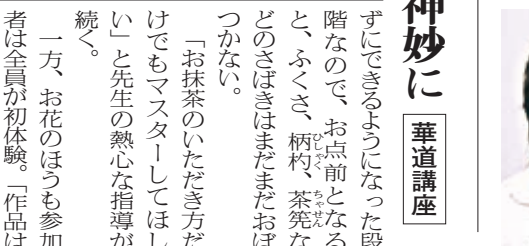


「父を早く亡くしたの



「お抹茶のいただき方だけでもマスターしてほしい」と先生の熱心な指導が続く。

一方、お花のほうも参加者は全員が初体験。「作品は自室に飾るんです」と、真剣な表情でクラジオラスにはさみを入れていた。



◆息子は就職を希望しているのですが、社会人になってしまつと、このように親子でゆつくり旅行もできなくなつてしまつと思ひます。楽しい思い出を作ることができ、ありがとうございます。

◆分科会では、他の保護者の方の考えを聞かせていただけて勉強になりました。子どもも初めてディズニーランドに来られて、すごく喜んでいました。どうもありがとうございます。

◆育英会の方々に感謝します。親子で夏の思い出ができました。この先、2人でディズニーランドに来ることはないかもしれませんが、ありがとうございます。ずっと先になつてしまふかも知れませんが、私も社会のためにあしながおじさんになれるよう頑張ります。

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

られない良い思い出となつたことでしょうか。子ども同士、また何かのイベントで再会できるようにお願ひします。参加できて本当に良かったです。

◆3日間、とても楽しく過ごすことができました。過ごすことができました。たいに必要な将来性の内容だつたと思ひますが、今の私自身にも大変なためになり、日々の生活や仕事の中で考え直すことができるように思ひました。これも長く生きてくると、自分が一番思ひがとうございました。

◆つどいを子どもも大変楽しみにしております。古賀さんの講演には一度反省し、壁を乗り越えたいと思つていました。3日間、ゆつくりすることができました。ありがとうございます。

◆同じ奨学生の先輩の方々にお目にかかれる貴重な時間を持てたことに感謝します。最後にお話のあった理事の方の話は聞きやすくて、子どもたちにも伝えたことを短い中にもしっかりと話されていて、とてもよかったです。日ごろつい忘れてしまいがちですが、改めて会を支えてくださっている方々のお気持ちと、保護者、奨学生同士で交流できればもっとよかったです。

◆今年参加させていただいて、本当にありがとうございます。お母さん方が子育てに真剣に取り組んでいることを聞き、私も新たな気持ちになつて、子育てに頑張らなければならぬと思ひました。育英会のスタッフの方にはいろいろなアドバイスをいただき、本当に勉強になりました。一人でも悩んでいては子どものためにならない、ということもわかりました。

◆北海道から来たので暑さが大変でした。今回のつどいにはいろいろな人に出会えてよかったです。

つどい保護者の声

18年度の「高校奨学生と保護者のつどい」は、昨年8月、北海道、東北、関東地区を対象に行われ、41家族83人が参加しました。最終日に提出されたアンケートには、分科会で、同じ境遇にある者同士が一同に会して話し合った意義や、感銘を受けた講演への感想、久しぶりに子どもと楽しんだディズニーランドの思い出などがびっしり書かれていました。その一部を紹介します。



◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆今年参加させていただいて、本当にありがとうございます。お母さん方が子育てに真剣に取り組んでいることを聞き、私も新たな気持ちになつて、子育てに頑張らなければならぬと思ひました。育英会のスタッフの方にはいろいろなアドバイスをいただき、本当に勉強になりました。一人でも悩んでいては子どものためにならない、ということもわかりました。

◆北海道から来たので暑さが大変でした。今回のつどいにはいろいろな人に出会えてよかったです。

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ



◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

医師不足が大きな社会問題となつていますが、看護師不足もまた深刻化しています。根底には少子化があり、その上、医療進歩による高度な知識への対応不安や日々多忙を極める業務、待遇面への不満など、いろいろな要因が錯綜して、若い人に敬遠されています。

◆国家試験も間近ですね。試験日は2月25日、3月中旬発表です。成績は一応、合格圏内なのですが、先生には「気を緩めず」と言われています。

◆今年参加させていただいて、本当にありがとうございます。お母さん方が子育てに真剣に取り組んでいることを聞き、私も新たな気持ちになつて、子育てに頑張らなければならぬと思ひました。育英会のスタッフの方にはいろいろなアドバイスをいただき、本当に勉強になりました。一人でも悩んでいては子どものためにならない、ということもわかりました。

◆北海道から来たので暑さが大変でした。今回のつどいにはいろいろな人に出会えてよかったです。

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

◆地区ごとに参加のついで(日帰り)を開き、地元同士で知り合う。そして年1回このような親子のついでを全国規模で開いていただく、活動自体が広く理解していただけるのでは、と思ひます。事故により親子とも深く傷つきましたが、それでも頑張つて生きています。親同士話し合いの機会を与えていただき、ガス抜きができたように思ひます。子どもたちも忘れ

インタビュー わが道



坂口 貴子さん

和歌山市医師会看護専門学校 3年

和歌山市医師会看護専門学校 「人間尊重」を教育の基盤に据え、専門職として必要な基礎知識・技術・態度を習得し、地域医療・看護に貢献できる有能な看護師を育成する。

森喜久夫校長。平成12年4月開校。所在地は和歌山市。看護学科3年課程(全日制)、学生数約1200人。

トップに白衣を着て、ろうそくを手にナイチンゲールの前で誓詞を唱和する。看護師になるという意識がより高まります。感極まっています。学生もいるのですが今は時間がありません。ですから楽しみは買いたくないです。

◆男女の比率は。 坂口 わが校は大体、1物とドライフくらい。

◆クラス40人のうち女子30人男子10人の割合。3年間一緒なので、意見の対立はあっても仲がいいんです。

◆サークル、学校行事に。 坂口 サークルはありますが、ほとんどありません。それで眠れないです。学校行事も9月の文化祭・体育祭くらい。文化祭・体育祭くらい。文化祭・体育祭くらい。文化祭・体育祭くらい。

◆看護師として最も大事なことは何ですか。 坂口 患者さんの立場に立つた上で、コミュニケーションがうまく取れることだと思います。もちろんそれには、知識と技術の裏付けがあるということが前提です。

◆名称が看護師となつて4年近く、それでもお世話になる私たちには、女性の場合、やはり「看護婦さん」というほうが優しくて、温かくて、安心感を与えてくれる呼び名のような気がしています。

◆坂口さんはそんな「看護婦さん」のイメージにぴったり。その輝くような笑顔と清潔感あふれるナース姿で、きつと病室に明るい光を注ぎ込んでくれることでしょう。

幼いころからの夢 看護師

◆キャリアについて。 坂口 一般教養のための基礎分野、医療・保健から福祉まで視野を広げる専門基礎分野、看護の基礎と専門職としての知識・技術を学ぶ専門分野のそれぞれ13、22、36単位をはじめの2年間で履修。それに3年間を通しての臨地実習の23単位が加わり、計94単位を取得して卒業です。

◆臨地実習とは。 坂口 病院内だけでなく、保健所、老人ホームなどいろいろな施設での看護を体験します。「医療は経験がものをいう」と父は言いますが、私もほんの少しの経験ながら、それは実感しています。

◆戴帽式はいつですか。 坂口 1年生の11月、実習に入る前です。ナースキ

◆祭では、健康診断コーナーも設けますが、これが近所のお年寄りの方々に喜ばれています。知識と技術の裏付けがあるということが前提です。

◆坂口 患者さんの立場に立つた上で、コミュニケーションがうまく取れることだと思います。もちろんそれには、知識と技術の裏付けがあるということが前提です。



和歌山市医師会看護専門学校



お母さんただいま奮闘中

申間市 高橋由貴子さん

東京を飛び立った全日空603便は、いわし雲が彩る晩秋の空を一路宮崎に向かった。着陸体勢に入ると、生き物のような機影が海面を追ってきた。宮崎空港からJRのワンマン電車を乗り継ぎ申間市へ。

日南海岸を過ぎたころから無数のトンネルをくぐり、申間駅に着いたのは、11月9日の午後2時半だった。奨学生のお母さん高橋由貴子さん(47)は、工業団地の最新鋭工場(株)ジェイエアイ電子で働いていた。

産業用特殊カメラの心臓部を検査



検査中のお母さんを見守る基板実装グループリーダーの日高さん

ジェイエアイ電子は、周辺機器の設計、販売をし本社がデนมックにある「JIA・S」のグループ会社で、ジェイエアイエレクトロニクスは、JAコーポレーション(本社横浜)の関連会社。

お母さんが働いているジェイエアイ電子は、JAコーポレーション(本社横浜)の関連会社。ジェイエアイエレクトロニクスは、JAコーポレーション(本社横浜)の関連会社。ジェイエアイエレクトロニクスは、JAコーポレーション(本社横浜)の関連会社。

無公害のはんだ付け最終チェックに緊張

工場には、製造部をはじめ購買部、生産技術部、品質管理部の4部門があり、お母さんの部署は、製造部の基板実装グループ。05年春、第4次工場増築で完成した広さ500平方メートルの第2工場の中にある。空調完備のクリーンルームには、グループリーダーの日高賢寛さん(29)ら9人が所属、前工程に5人、後工程にはお母さんら4人が働いている。前工程の作業は、カメラ



外観検査装置の画面で基板をチェック



基板を手に部品の装着を目視検査

角、厚さ1ミリの基板に部品を自動的に基板に実装した品のチップを挿入、高密度実装する。挿入したチップは、環境問題をクリアした無害の「鉛フリーはんだ」で固定して乾かす。

酒場で運命の出会い 事故でだんらん霧散

8年前、入社した当時のお母さんは、生産第2グループで、カメラの組み立て部門にいたが、初めは仕事についていけなくて涙を流す日もあった。しかし、今では「はんだ1級」の資格



後工程の作業 右の2人は、はんだ付け



孫の紫音ちゃんを抱っこ、笑顔のお母さん

ミニバレーと孫の子守よみがえった幸せ

このとき、愛知県幸田町で専業主婦をしていたお母さん。長女麻美ちゃん小4、高3になった亜美さん(18)、中3の美穂さん(15)、家族みんなで大変なかわいがり。特に「おばあちゃんになったお母さんは「孫がこんなにかわいいとは思わなかった」と手放して喜ぶ。



夕日に輝くジェイエアイ電子

よく似合い、たばこを吸った。伊良湖岬や浜松の海岸へドライブし、夢を語り合い、本当に頼れる人だと思った。その年の秋、結婚にゴールイン。お母さん27歳、北海道出身の敏さんは30歳。翌年には麻美ちゃんが生まれ、続いても情熱を燃やすものができた。「ミニバレー部」の誕生。約10人のメンバーで活動を始め、お母さんも加わった。

もう一つお母さんが感謝する出来事があった。結婚した長女麻美さん(19)に10月、赤ちゃんが生まれたのだ。今その赤ちゃんが家にいる。名前は紫音ちゃん。高3になった亜美さん(18)、中3の美穂さん(15)、家族みんなで大変なかわいがり。特に「おばあちゃんになったお母さんは「孫がこんなにかわいいとは思わなかった」と手放して喜ぶ。

奨学生のコーナー

私の夢は獣医師です。小さいときから動物が好きで、小学生のころはブリーダーになろうと思っていました。獣医師になろうと思ったのは、愛犬が病気がかかったからです。いまの医学では治せなくて、それなら自分が獣医になつて力になりたいと思ったのです。

札幌第一高校 2年 今野 由美

友の励ましで 獣医師の夢へ

しかし、大きな問題があります。いまの成績では獣医大に合格することは不可能に等しく、何度もあきらめかけました。そんなとき、いつも友人が励ましてくれ、あきらめず努力することで実現可能だということに気づきました。それが何となく、夢を実現しようと思えます。



イラスト
埼玉県立新座総合技術高校
デザイン専攻科2年 小林吉春

燃える青春



学校の正門を入るとポプラ並木が天を指していた。その傍らの3面のテニスコートでは、ソフトテニス部員が部活を前にコート上の落ち葉拾いをしていた。毎年、インターハイ出場を果たしている多治見西高校のソフトテニス部は東海地区の強豪校。この部を率いて28年になる後藤克己監督は、盆と正月と試験前などを除いて毎日、平日午後4時〜6時半プラス自主練習1時間。土、日は午前9時〜午後5時。このほかに月・木は1時間のウエ

イトトレーニング、月2回のスイミングスクールでの水中トレーニングもある。11月2日(木)の練習は、いつも通り午後4時開始した。高木佑希奈キャプテンの号令で準備運動、コート周囲のランニング後、本格的な練習に移り、コースチェンジをしながら各コースでの乱打を始めた。素晴らしいラリーが続く。後藤監督が鋭い目で選手の動きをチェック。「すくい打ちになつてきている。ラケットを水平に打て、佐光亜依美選手に一声。各選手に的確なアドバイスを送る。通常はこのあと、前衛、後衛練習、ペアでの練習と続くが、この日は近隣の中学生選手が練習に参加したため省略。特別メニューとなった。中学生が帰った午後6時半からは、自主練習でサーブとレシーブをした。



熱戦中の佐光(前衛)・高木組、手前は豊橋中央



さわやかな笑顔の多治見西高テニス部員と後藤監督(右端)

で喜びを爆発させた両選手。「3セット目、もう少し粘れば取れたかな」と、反省も忘れない。後藤監督は時々選手を呼び寄せ、「相手がどんな気持ちで一つ前に何をしたかを考えて対応しろ」と厳しく指導した。この日、高木キャプテンと組んで頑張った佐光選手は昨日が17歳の誕生日。テニスが大得意で、多治見西高は自分で選んだ。自宅は岐阜市だが、部活の朝練に間に合わないからと、親元を離れてアパート暮らし、「どうしたらもっと上を狙っていけるだろうか。テニスに熱中している。後藤監督はそんな佐光選手を「テニスが本当に好きで練習も熱心。だが気の弱さがゲームの中で出ている。精神面を鍛えればいい選手になる」と期待を寄せる。高木キャプテンも「佐光さんはリーダー的な存在で前衛のみんなを引っ張ってくれています」と言う。佐光選手は2歳の時、父親を交通事故の巻き添えで亡くしたが、母千鶴さんの支えで、妹真依さん(現在高一)とともに明るく育てられた。その母は大会の時には応援に来てくれる。多彩な趣味を持つ佐光選手は、外国映画や音楽鑑賞をはじめ、推理、フィクション小説を読み、日々の生活は充実している。だけど悩みはこれからの進路。希望する職業は警官かホテルウーマンだが、いずれどちらかに絞って、進学校を決めなくてはならない。熟慮して、狙い定めたスマッシュのように、エース(進路)を決めてほしい。



中根 晃(元実践女子大学教授)

19年度からの特別支援教育の本格的実施を前に都道府県や市町村の教育委員会は体制整備に大わらわである。特別支援教育とは個のニーズに合わせた教育ということである。従来の教育が学習指導要領などによる既製の教育だとすれば、特別支援教育はオーダーメイドの教育ということになる。この考えにそって従来の特殊教育の名称が特別支援教育に変更され、さらに今までの知的障害、言語障害、情緒障害に加えて、学習指導要領などによる既製の教育だとすれば、特別支援教育はオーダーメイドの教育ということになる。

特別支援教育

この新しい考えは1999年平成4年度に「学習障害の新しい考え方」が発表された。平成4年度に「学習障害の新しい考え方」が発表された。平成4年度に「学習障害の新しい考え方」が発表された。平成4年度に「学習障害の新しい考え方」が発表された。

が、ある会議で一体、特別支援教育はどこで行うのかという質問があった。しかし、個々の生徒の教育的ニーズに合った場での教育なので、どの学校が引き受けるといっていいわけではなく、利用できる教育の場の拡大、整備が必要となる。昨年6月の学校教育法の改正のさいに、通級指導学級は、今までの言語障害学級と情緒障害学級に加え、自閉症、学習障害、注意欠陥多動性障害の学級が規定された。週あたりの標準時間数も示された。

また、知的障害の学級と普通学級の両方に学籍が置けるようになり、制度上も普通学級との交流が可能になった。具体的な取り組みは地域によって進捗状況も異なるが、東京では平成14年度に養護学

校の専門性向上推進のため、委員が設置され、現在、いくつかの養護学校で自閉症に特化したクラスが整備されているし、通級指導学級の数も増えている。一般の人たちの中にはこうした障害をもった人への差別的偏見があることは否定できないし、担任もいかに家族を説得するかに苦慮している。しかし、生徒たちが自分の学んだ学校や学級で張り合いのある学校生活を送れ、その学校を卒業したことを誇りに思えることが大切であり、こうした教育こそ、特別支援教育の到達点なのであろう。



部活動拜見 ソフトテニス部員

多治見西高校(岐阜県) 2年

佐光 亜依美さん (17)

多治見西高校(岐阜県) 2年 佐光 亜依美さん (17) は、ソフトテニス部の前衛として活躍している。練習は毎日、平日午後4時〜6時半プラス自主練習1時間。土、日は午前9時〜午後5時。このほかに月・木は1時間のウエ

シリーズ 心の病気 (43)

19年度からの特別支援教育の本格的実施を前に都道府県や市町村の教育委員会は体制整備に大わらわである。特別支援教育とは個のニーズに合わせた教育ということである。従来の教育が学習指導要領などによる既製の教育だとすれば、特別支援教育はオーダーメイドの教育ということになる。

が、ある会議で一体、特別支援教育はどこで行うのかという質問があった。しかし、個々の生徒の教育的ニーズに合った場での教育なので、どの学校が引き受けるといっていいわけではなく、利用できる教育の場の拡大、整備が必要となる。昨年6月の学校教育法の改正のさいに、通級指導学級は、今までの言語障害学級と情緒障害学級に加え、自閉症、学習障害、注意欠陥多動性障害の学級が規定された。週あたりの標準時間数も示された。

また、知的障害の学級と普通学級の両方に学籍が置けるようになり、制度上も普通学級との交流が可能になった。具体的な取り組みは地域によって進捗状況も異なるが、東京では平成14年度に養護学

校の専門性向上推進のため、委員が設置され、現在、いくつかの養護学校で自閉症に特化したクラスが整備されているし、通級指導学級の数も増えている。一般の人たちの中にはこうした障害をもった人への差別的偏見があることは否定できないし、担任もいかに家族を説得するかに苦慮している。しかし、生徒たちが自分の学んだ学校や学級で張り合いのある学校生活を送れ、その学校を卒業したことを誇りに思えることが大切であり、こうした教育こそ、特別支援教育の到達点なのであろう。

で喜びを爆発させた両選手。「3セット目、もう少し粘れば取れたかな」と、反省も忘れない。後藤監督は時々選手を呼び寄せ、「相手がどんな気持ちで一つ前に何をしたかを考えて対応しろ」と厳しく指導した。この日、高木キャプテンと組んで頑張った佐光選手は昨日が17歳の誕生日。テニスが大得意で、多治見西高は自分で選んだ。自宅は岐阜市だが、部活の朝練に間に合わないからと、親元を離れてアパート暮らし、「どうしたらもっと上を狙っていけるだろうか。テニスに熱中している。後藤監督はそんな佐光選手を「テニスが本当に好きで練習も熱心。だが気の弱さがゲームの中で出ている。精神面を鍛えればいい選手になる」と期待を寄せる。高木キャプテンも「佐光さんはリーダー的な存在で前衛のみんなを引っ張ってくれています」と言う。佐光選手は2歳の時、父親を交通事故の巻き添えで亡くしたが、母千鶴さんの支えで、妹真依さん(現在高一)とともに明るく育てられた。その母は大会の時には応援に来てくれる。多彩な趣味を持つ佐光選手は、外国映画や音楽鑑賞をはじめ、推理、フィクション小説を読み、日々の生活は充実している。だけど悩みはこれからの進路。希望する職業は警官かホテルウーマンだが、いずれどちらかに絞って、進学校を決めなくてはならない。熟慮して、狙い定めたスマッシュのように、エース(進路)を決めてほしい。



真剣に「乱打」に取り組む佐光選手

勝利を喜ぶ高木・佐光ペア